

## 資料②

# 平成29年度市場動向調査結果(概要版)

## 【金融機関向け調査】

平成29年4月

---

空白



【調査方法等】

対 象：道内に支店または本店がある地域金融機関等及びモーゲージバンク(全46機関)

調査期間：平成29年2月

調査方法：アンケート調査

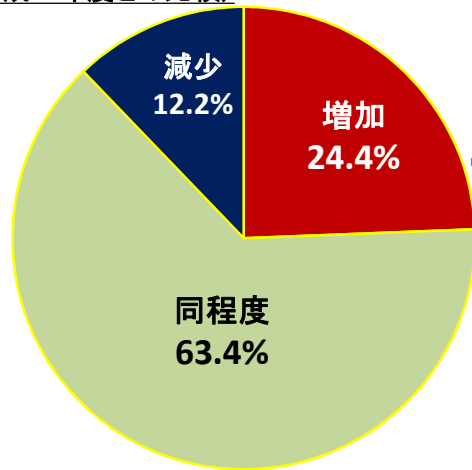
回 答 数：41機関

〔	内 訳	地方銀行	:3	〕
		その他銀行	:1	
		信用金庫・信用組合	:28	
		モーゲージバンク	:9	

# 1 住宅ローンの受理状況の見込み【平成28年度との比較】

- ・ 住宅ローンの受理見込みは、「昨年度と同程度」が63.4%で最多。「増加する見込み」は24.4%で9.7ポイント減少。マイナス金利における低金利状況下で平成28年度と同程度の受理を見込んでいる様子。
- ・ 増加する要因は、「住宅ローン金利の一段の低下」が40.0%で最多であるものの前回調査と比べ18.8ポイント減少。その一方で、「消費税引上げ再延期」が20.0%(前回0.0%)と大幅に増加。

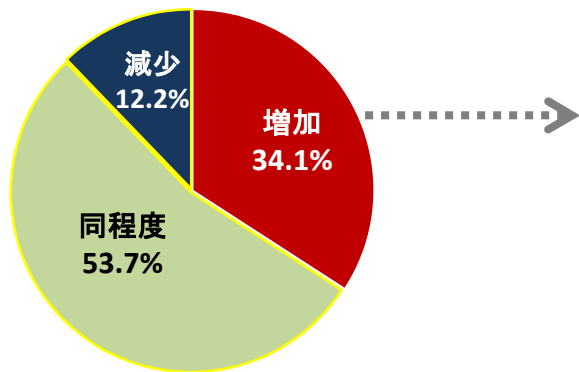
■ 平成29年度の住宅ローンの受理状況の見込みについて  
(平成28年度との比較)



◆ 増加する要因(3つまで)  
今回調査

マイナス金利政策の導入後、住宅ローン金利が一段と低下しているから	40.0%
消費税率引上げが再延期されているから	20.0%
景気の回復感が徐々に広がっているから	10.0%
住宅価額等の先高感があるから	10.0%
金利先高感があるから	0.0%
住まい給付金、贈与税非課税措置(住宅取得等資金)、住宅ローン減税等があるから	0.0%
その他	60.0%

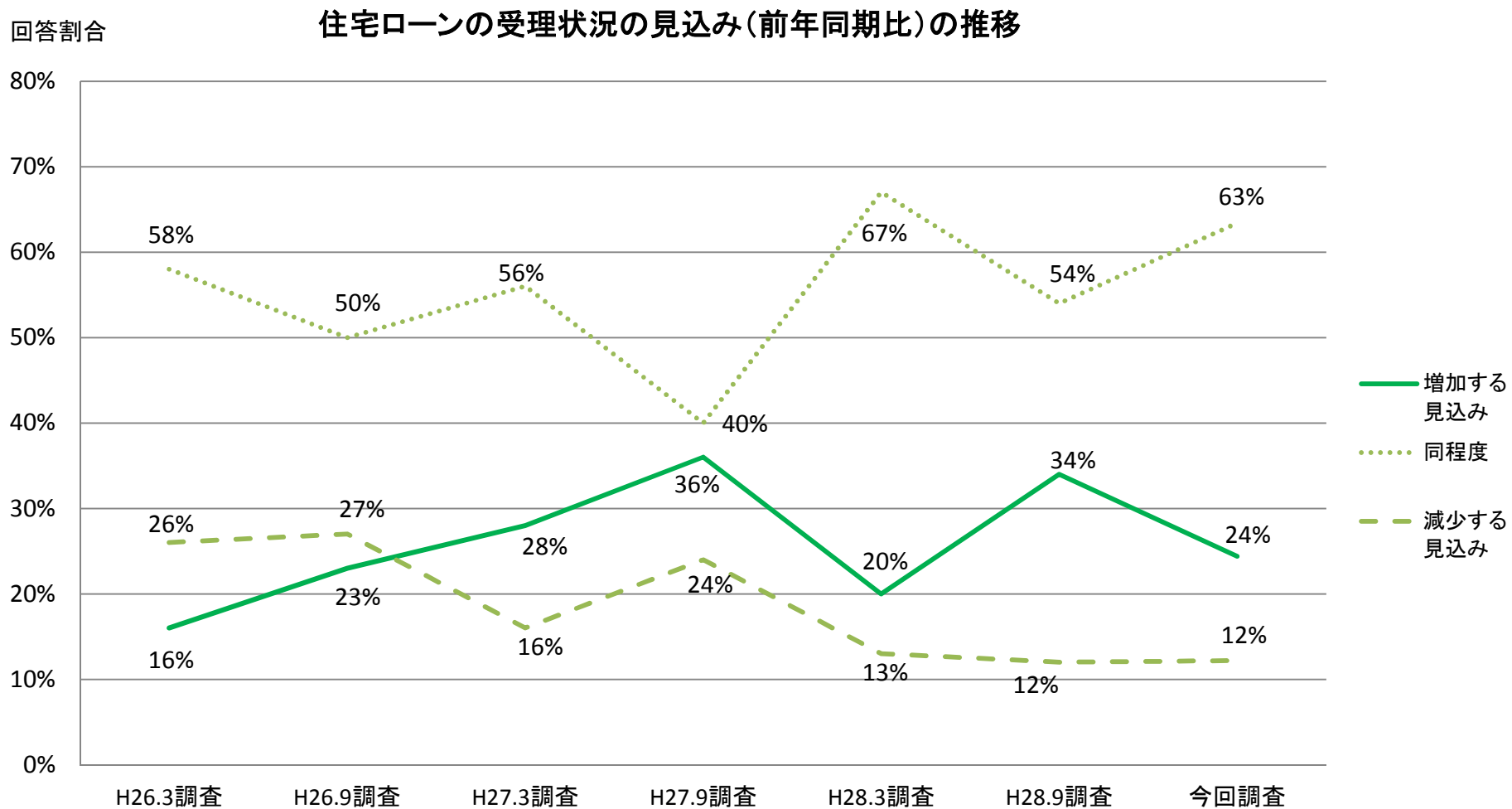
■ 前回調査(平成28年度下半期と、平成27年度下半期の比較)



前回調査

マイナス金利政策の導入後、住宅ローン金利が一段と低下しているから	58.8%
景気の回復感が徐々に広がっているから	11.8%
金利先高感があるから	11.8%
消費税率引上げが再延期されたから	0.0%
住宅価額等の先高感があるから	0.0%
住まい給付金、贈与税非課税措置(住宅取得等資金)、住宅ローン減税等があるから	0.0%
その他	41.2%

## 2 住宅ローンの受理状況の見込み【過去からの推移(前年同期比)】



※ 小数点以下を四捨五入して表示。

### 3 お客さまが最もご利用される住宅ローンの金利タイプ

お客さまが最も利用する住宅ローンは、前回調査と同様、地方銀行では「3年固定」、信用金庫・信用組合では「10年固定」が最多。  
 ※下表の数字は、回答のあった金融機関数。なお、括弧書きで各業態におけるシェアを表示。

#### ■ 現在のお客さまが最もご利用される住宅ローンの金利タイプについて

今回調査

	地方銀行	信用金庫・信用組合	モーゲージバンク	その他銀行
変動金利	—	4(13.8%)	—	1(100.0%)
3年固定	3(100.0%)	5(17.2%)	—	—
5年固定	—	1(3.4%)	—	—
10年固定	—	16(55.2%)	—	—
フラット35以外の全期間固定型	—	1(3.4%)	—	—
フラット35	—	—	9(100.0%)	—

前回調査

	地方銀行	信用金庫・信用組合	モーゲージバンク
変動金利	—	3(10.7%)	—
3年固定	3(100.0%)	5(17.9%)	—
5年固定	—	1(3.6%)	—
10年固定	—	17(60.7%)	—
フラット35以外の全期間固定型	—	2(7.1%)	—
フラット35	—	—	10(100.0%)



## 4 お客さまの住宅ローンの選択理由

### 【フラット35】

「全期間固定金利の安心感」が78.6%で最多。全期間固定金利のメリットが認識されている様子。

### 【フラット35以外の住宅ローン】

「団体信用生命保険料の金利組込み」が58.8%で最多。また、「団信の保障内容の広さ」も26.5%となっており、お客さまが団信の使い勝手や保障内容の充実を重視していることが伺える。

#### ■ お客さまがフラット35をご利用される理由について (3つまで回答可能)

全期間固定金利の安心感	78.6%
フラット35Sの金利引下げ	42.9%
融資対象が広い(自営業者、親子リレー返済、 保留地等)	28.6%
団体信用生命保険が任意加入	7.1%
住宅の質の高さを確認された安心感	3.6%
その他	7.1%

#### ■ お客さまがフラット35以外の住宅ローンをご利用される理由について(3つまで回答可能)

金利に団体信用生命保険料が組み込まれている	58.8%
当初金利が低い	41.2%
制度・手続きが簡略	35.3%
団信の保障範囲が広い(8大疾病保障付団信等)	26.5%
審査が早い	26.5%
金利が申込時に決定する	11.8%
融資額が大きい(諸費用を含む等)	5.9%
その他	11.8%



住宅金融支援機構  
Japan Housing Finance Agency

<お問合せ先>

独立行政法人住宅金融支援機構

北海道支店地域営業グループ

電話 011-261-8306